臨床心理士のための子育て支援講座

－ 保育カウンセリング入門 －

～「困り感」のあるすべての子どもたちを救うために～

№16308

子ども・専門講座8

★**本講座は臨床心理士資格更新のための研修ワークショップとして要件が満たされた場合、日本臨床心理士**

**資格認定協会へ申請予定です。　承認された場合はホームページに掲載いたします。**

**期　　日：２０１6年11月２６日（土）・２７日（日）**

**受講対象：臨床心理士、子育て支援での心理的ケアに関心をもつ心理専門職・保育士・幼稚園教諭・行政担当者・大学院生・ボランティアなど**

**定　　員：8０名**（定員になり次第締切りますのでホームページなどでご確認ください）

**受 講 料：１２,０００円**（税込み）　※昼食は各自でお手配ください

**主　　催：公益財団法人　明治安田こころの健康財団**

**会　　場：明治安田こころの健康財団　講義室**※詳細地図は受講証に添付いたします

**東京都豊島区高田３-１９-１０　　 03-3986-7021**

ＪＲ山手線・西武新宿線・東京メトロ東西線「高田馬場駅」下車徒歩約７分

***＜講師ご紹介＞***

飯長 喜一郎 先生：国際医療福祉大学大学院 特任教授、臨床心理士

滝口 　俊子 先生：放送大学 名誉教授、臨床心理士

別府 　哲 先生：岐阜大学 教授、臨床心理士、臨床発達心理士、学校心理士

島本 　一男 先生：諏訪保育園（八王子市）園長

氷室　　綾　先生：横浜市旭区保育カウンセラー、臨床心理士

松浦 麻美子 先生：明治安田こころの健康財団すこやか育成相談室 副室長、臨床心理士

野並 美雪 先生 ：明治安田こころの健康財団すこやか育成相談室 室長、臨床心理士

**子ども・子育て支援新制度も２年目になります。「保育園落ちた日本死ね!!!」というブログを機に、行政は待機児童を少なくすべく、規制を緩和して子どもたちを詰め込もうとしています。そこには「質より量」という発想が見えてこれまた心配です。保育現場では「気になる子」「気になる家族」が増え続けています。その中で、保育者は孤軍奮闘している観があります。心理臨床の立場から、子どもと家族を見立て、保育者の親子への関わりを援助し、地域のリソースの有効活用を促進する保育カウンセリングの果たす役割が大きくなっています。本講座では、保育カウンセリングの第一人者滝口先生を筆頭に、昨年の講座で好評を得た発達障害がご専門の別府先生と保育園長の島本先生に再度お話しいただきます。また実践家として現役の保育カウンセラー氷室、松浦両先生をお招きし、理論と実践の両面から学びます。**

**【企画講師：飯長　喜一郎】**

**＜***プログラム***＞**

※　時間割・テーマ等については、多少内容が異なる場合があることをお含みください。

|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 日程 | 時　間 | テ　ー　マ | 講 師（敬称略） |
| 11  月  26  日  （土） | 13:30～13:35 | 開講のあいさつ | 飯長 喜一郎 |
| 13:35～14:50 | 保育カウンセリング概説 | 飯長 喜一郎 |
| 15:00～16:30 | 臨床心理士による保育カウンセリングの仕事と課題 | 滝口　俊子 |
| 11  月  27  日  （日） | 9:15～10:15 | 保育園が臨床心理士に求める支援と協働の実際 | 島本　一男 |
| 10:20～11:50 | 発達障害児の理解と支援のコツ | 別府 　哲 |
| 13:00～14:00 | 中堅の保育カウンセラーから ①地域ネットワークを活用した養育支援 | 氷室 　綾 |
| 14:10～15:10 | 中堅の保育カウンセラーから ②「主体的に気づき、考え、関わりを工夫しやすくなる」カンファレンス －巡回相談で目指していること－ | 松浦 麻美子 |
| 15:20～15:50 | 講座参加者によるグループディスカッション | ― |
| 15:55～16:25 | グループディスカッションのシェアリングおよび講師との対話 | 講師陣による |
| 16:25～16:30 | 閉講のあいさつ | 飯長 喜一郎 |